

学校図書館支援センターだより

第3号



H29. 6. 26 浜田市教育委員会発行

子どもは多面体！可能性を秘めている

6月2日(金)に中央図書館にて、図書館を使った調べる学習コンクール アドバイザー 重野悦子氏を招いて、研修会を行いました。小中学校の教員・学校司書の方々が33名参加してくださいました！

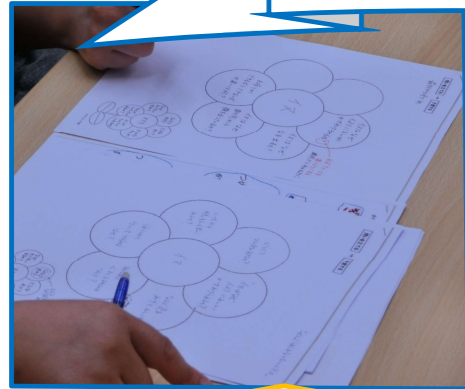
「図書館を使った調べる学習で身につく力とは？」というテーマで、先生の体験談や子ども達の取組事例をもとに、豊富な資料を使って、説明していただきました。

演習は、「子供の立場になって先生もやってみる」というわけで、一人で考え、ペアで伝えるということをしました。



終始、笑い声の聞こえる楽しい研修会でした。

演習の様子
テーマは「イヌ」



問いを立てること

テーマ設定が8割。「私が〇〇のことを教えてあげる」といった上から目線のレポートは伝わりにくい。「調べたことを、同級生の〇子さんに分かってもらう」という書き方でまとめるとよい。

疑問をもつこと

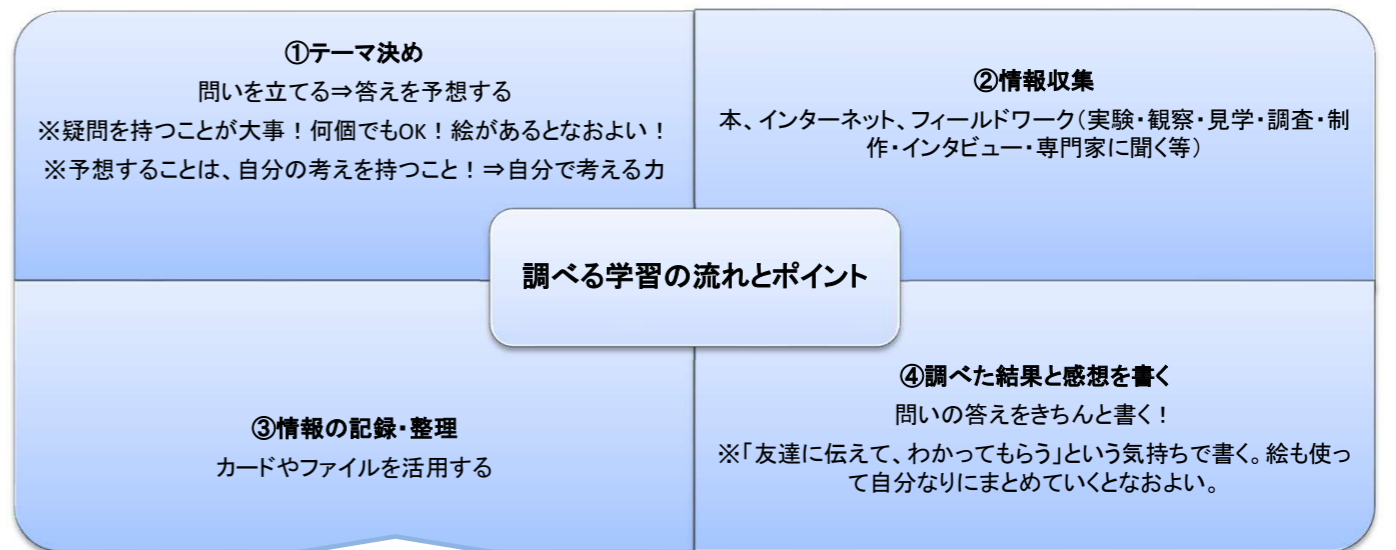
フラワーカードは、「全部埋めなくてもいい」。ペアでの話し合い後、「まねして書いてもよい」ことにする。全く書けない子を、サポートする。「疑問を持つ」練習をするとよい。

予想を書くこと

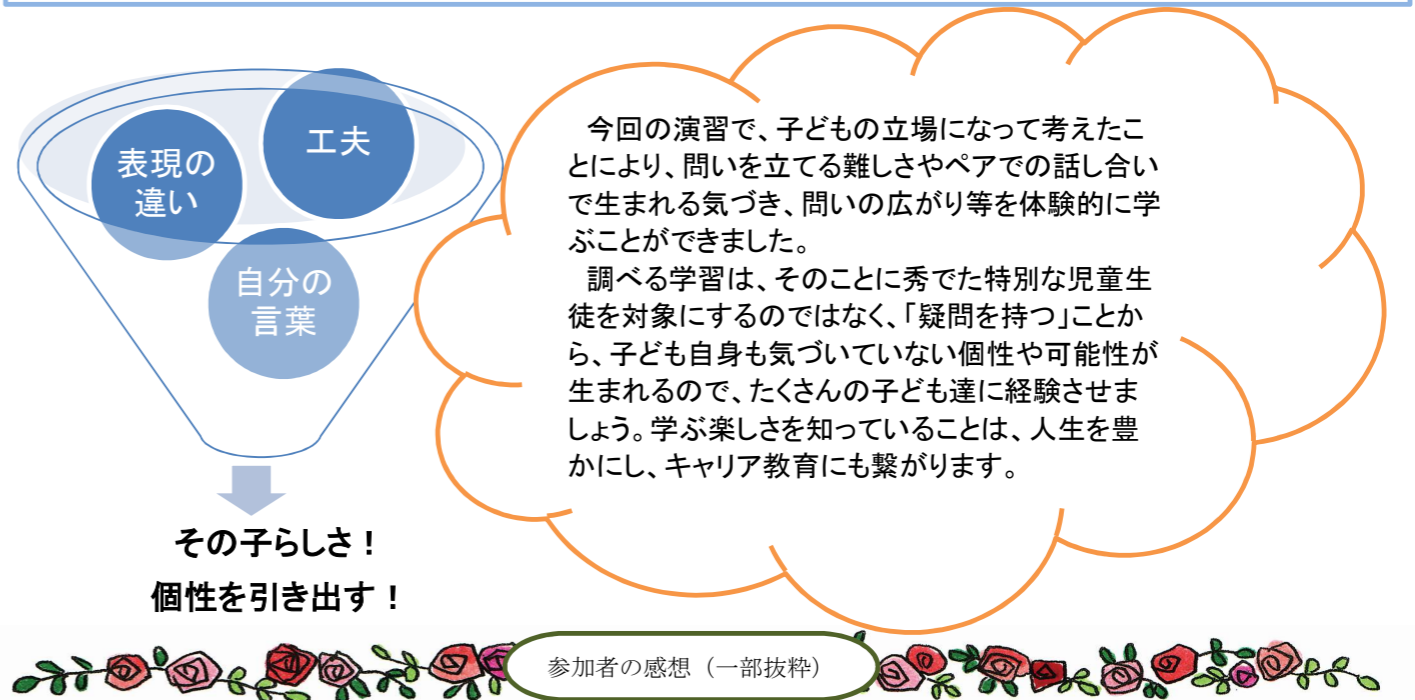
「確かテレビで聞いたことがある」等でもよい。これがないと、結局「調べ散らかして」、何を調べたのか分からなくなる。

ペアで話し合うことで、自分の考えを外に出すことができる。⇒**アクティブラーニングにつながる！**

人に教えることで学びが深まり、話し合いの中で共感が生まれ、コミュニケーションが深まる！



◎授業の場合は、ペアで話し合いをしてみましょう。◎一つの疑問に対して、二つ以上の資料で調べましょう。



参加者の感想（一部抜粋）

- ・予想を立てることが大切であること。日々の授業にも生かせると思う。（主体的に取り組むために）（意見多数）
- ・できそうな力のある子に声掛けするのではなく、いろんな子の可能性や個性を引き出すための調べ学習である。（意見多数）
- ・でたらめでもよいから予想を必ず立てるとことや資料の書き抜きだけでなく、自分の考えを入れるということが大切である。（意見多数）
- ・「テーマが大事・そして予想が大事・フィールドワークでかせごう」
- ・小さいころにやった調べ学習がその後の人生に影響するという話が印象的だった。
- ・できるだけたくさん子ども達に取組ませたいが、時間的に難しい場合もある。まずは、夏休み前に各学年を訪問してみようと思う。



学校図書館日誌の提出をお願いします。
提出する際は、学校図書館利用状況表を添付してください。

教職員のためのスーパー特例専門図書館？ ＝学校図書館！

5月25日(木)島根県学校司書研修第2回

「学校図書館の展示を仕掛ける～展示は見せるレファレンス」

館内の展示(ディスプレイ)の本質やコツを考えるとともに、短時間でできる演出方法を学ぶ！！に参加しました。講師は、図書館・メディア研究所代表 小畑信夫氏で、学校司書30年の経験や大学の非常勤講師の立場から、館種を問わず図書館の機能、レファレンスサービスについて、学校図書館の役割、広報活動等について、豊富な資料をもとに、下記3点を中心に説明していただきました。

- 「利用者が、また今度もこの図書館に来たい！と思わせる「仕掛け」ができているか？」
 - 「この図書館に来ると「なんだか頭が良くなった気がする」感を、利用者に与えているか？」
 - 「図書館日より、展示・掲示、POPの三つの広報活動が、互いに共通の情報提供でリンクしているか？」
- ※平成29年度島根県学校司書研修第2回資料より

学校図書館は、「学校の教育課程の展開に寄与する」(学校図書館法第2条)とあります。児童生徒のためだけでなく、教職員の教材研究の場でもありますので、上記3点を頭に入れつつ、教職員にも支持される学校図書館を目指していきましょう！



「惹句(じゃく)・・・(広告などの)客を引き付ける文句。うたい文句」
キャッチフレーズをつくる。⇒自分が一番面白いと思ったところが一番説得力がある。
例:「二十世紀梨」の原産地は千葉県松戸市だって知ってましたア?

図書館レイアウトの品々のぼり・なんたんポールスタンド等使った後、収納できるようにする。コンパクトに整理できるのがコツ！

平成29年度 1学期研修会のお知らせ

- 7月 5日 学校図書館活用教育研究指定校公開授業 (美川小)
- 26日 調べる学習応援講座 (1日目)
- 27日 調べる学習応援講座 (2日目)
- 8月18日 浜田市学校図書館活用教育研修会 国府小 9:00～12:30
講師: 図書館・メディア研究所代表 小畑 信夫氏
内容: 「R本は面白さ満載ツール」
・国語辞典Deアニメーション ・百科事典Deアニメーション

※予定の研修は、中止になる場合もあります。
※開催が決定しましたら、文書連絡します。

今年も開催します！

「第4回浜田市図書館を使った調べる学習コンクール」応援講座

「図書館で だいけんきゅう！」

夏休みの自由研究や、調べる学習のヒントになる講座です。調べる学習に興味関心のある児童へ紹介してみてください！事前に、調べたいテーマを考えて、申し込んでください。



対象 市内在住の小学生、保護者
(1～4年生は、保護者同伴
5、6年生で児童のみ参加の場合、会場までの送迎は、保護者で責任をもって行ってください)

定員 15組30人程度(先着順)

当日持ってくるもの
筆記用具(ノート・色鉛筆など)
図書館利用カード

申込方法
7月3日(月)～19日(水)までに中央図書館に電話又は窓口で申し込んでください

日時
平成29年7月26日(水)、27日(木)
両日午前9時30分～午前12時
※両日参加を原則とします

申込・問い合わせ先
浜田市立中央図書館
(電話0855-22-0480)

場所 浜田市立中央図書館2階 多目的ホール

その他 事前に調べたいテーマを考えて、申し込み時にお知らせください
図書館の資料をコピーする場合は、有料(白黒1枚10円、カラー1枚50円)です

講師 植田さゆり 教頭(美川小学校)
勝手 博美 主幹教諭(石見小学校)
市内学校司書 中央図書館スタッフ

ちょっと待って！ その画像！その文章！そのまま使って大丈夫？



授業や夏休みの調べる学習・研究などで、子ども達は図書資料やインターネットを利用する機会があります。夏休み前に、著作権について指導しておくといいでしょう！文化庁や著作権情報センターでは、著作権の指導に役立つ資料や教材を作成しWEBサイトで公開しています。短時間でできるものもあるので、ぜひ、チェックしてみてください！

検索⇒著作権教育